



## 実施報告書

# 『ちくだい馬フォーラム2018』



平成30年10月

帯広畜産大学畜産フィールド科学センター馬介在活動室

平成30年10月6日(土)、帯広畜産大学馬場周辺及び産業動物臨床棟にて、「ちくだい馬フォーラム2018」を開催しました。本イベントについて、以下のとおり報告します。

## ■開催概要

### 1, 目的

帯広畜産大学の馬に関わる教育・研究・社会貢献活動を幅広く市民に紹介し、馬と人との関係について理解を促進する。

### 2, 日時

平成30年10月6日(土) 13:00~18:00

### 3, 場所

帯広畜産大学馬場(馬のイベント)、産業動物臨床棟(馬の講演会)

### 4, 主催

国立大学法人帯広畜産大学

### 5, 共催

帯広市

### 6, 協力

日本中央競馬会日高育成牧場、十勝毎日新聞社

## ■実施スケジュール

	会場	時間						
		13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
【第1部】 馬のイベント	第一馬場	13:00~13:30 JRA日高育成牧場 ターフィーショー	13:30~ JRA日高育成牧場 体験乗馬			15:30~16:00 馬術部 馬術ショー	第1部終了  第2部終了	
	第二馬場		13:30~14:00 RDAちくだい 馬のクイズ大会	14:15~15:15 うまぶ やぶさめ体験				
	イベント テント	13:00~13:30 うまぶ 工作体験(第1 回)		14:00 ~ 14:15 馬の学 校(第1 回)		15:15 ~ 15:30 馬の学 校(第2 回)		15:30~16:00 うまぶ 工作体験(第1 回)
	展示テント	13:00~16:00 各種展示						
【第2部】 馬の講演会	産業動物 臨床棟 臨床講義 室				16:00~16:30 講演会受付	16:30~18:00 馬の講演会 (講演40分×2、質疑10分)		

## ■ 実施報告

### 第1部「馬のイベント」

第1部では、「馬のイベント」と題し、屋外にて日本中央競馬会日高育成牧場による協力企画や、本学の馬関連の学生団体による企画など、体験型のイベントを開催しました。

### ●日本中央競馬会（JRA）日高育成牧場 協力企画

JRA 日高育成牧場の協力企画として、「ターフィーショー」と「体験乗馬」が行われました。

ターフィーショーでは、JRA の人気イメージキャラクター“ターフィー”による障害飛越が披露され、観客からは多くの歓声があがりました。また、ターフィーショー終了後には、来場者の要望に応え、ターフィーとの写真撮影会も即席で行われ、こちらも好評でした。

体験乗馬は、例年、このイベントを目的に来場するも多い人気企画で、整理券の配布開始から僅か5分程で定員の80名に達しました。子どもから大人まで、幅広い参加者が乗馬を体験し、馬上からの景色を楽しみました。参加者からは「貴重な体験ができてよかった」などの感想とともに、早くも来年度の実施を望む声も多数寄せられています。

#### ■ターフィーショー



#### ■体験乗馬





## ●学生企画

本学の馬に関する学生団体である「馬術部」「うまぶ」「RDA ちくだい」が、それぞれの活動を踏まえたイベント企画を実施しました。

RDA ちくだいは、“馬と人との関係や障がい者乗馬の可能性について多くの人に楽しく、わかりやすく理解を深めてもらう”ことを目的とした、参加型の「馬のクイズ大会」を実施しました。終了後には、参加者がイベント内で獲得したニンジンをもに与えられる機会を設けるなど、馬をより身近に感じられる企画となりました。

うまぶは、小学生を対象に、おもちゃの弓矢を用いた「やぶさめ体験」と、馬のしおりづくりの「工作体験」を実施しました。特に、やぶさめ体験は、このイベントを目的に来場した方も多く、子どもたちから大変好評でした。

馬術部は、「馬術ショー」を実施。人馬の糸乱れぬ演技を披露し、観客を湧かせました。また、馬術部厩舎では、馬とのふれあい体験を実施し、こちらも馬とふれあえる機会として、来場者から好評を得ました。

### ■馬のクイズ大会（RDA ちくだい）



### ■やぶさめ体験（うまぶ）



### ■馬術ショー（馬術部）



### ■工作体験（うまぶ）



## ●その他の企画

「馬の学校」と題した小講義では、本学馬介在活動室長の南保泰雄教授が実際の馬を前に、馬に関する疑問等を来場者にわかりやすく解説したほか、佐々木基樹教授による骨格標本の展示を行いました。また、同日開催の大学祭と馬フォーラムの両会場を結ぶ「おもてなし馬車」は、子どもたちを中心に人気でした。

### ■馬の学校



### ■各種展示



### ■おもてなし馬車（実施協力：アメリカンフットボール部）





## 第2部「馬の講演会」

第2部「馬の講演会」では、「馬と社会貢献」をテーマに講演会が行われました。

東京農業大学農学部（東京農業大学農学部）の川嶋舟准教授による「ホースセラピーと農福連携」と題した講演では、動物との関わりによって、社会で生きること（社会で生きること）に困難を抱える人が社会参加できるきっかけをつくる「ホースセラピー」や、農業と福祉との連携により就労を支援する「農福連携」の取り組みが紹介されました。また、南保教授による本学の馬介在活動の紹介講演が行われ、講演終了後には、活発な質疑応答が行われました。



### ■ イベント参加者数

- 全体参加者数：600名
  - ・ 体験乗馬：80名
  - ・ やぶさめ体験：20名
  - ・ 工作体験：20名
  - ・ 馬の講演会：67名

## ■ 広報活動

### ●ポスター・チラシ

#### ・ 広報物の作成



チラシ（表面）



チラシ（裏面）



ポスター

- ・ 広報物への配布、掲載依頼（持ち込み）…計 36 箇所
  - 市内公共施設（帯広市役所、おびひろ動物園ほか。7 施設）
  - 市内学校等（市内幼稚園・小中学校・高校。13 施設）
  - 馬関係団体等（帯広競馬場、帯広市文化スポーツ振興財団ほか。6 施設）
  - 店舗等（イオン帯広、マックスバリュ、ダイイチほか。15 店舗）
  - その他（帯広駅バスターミナルほか。3 箇所）

- ・ 広報物の送付（郵送）…計 35 箇所
  - 十勝管内役場（鹿追町、日高町、浦河町）
  - 馬関係団体（日本中央競馬会、日本障がい者乗馬協会ほか。32 団体）

●ホームページ

- ・馬介在活動室ホームページの更新
- ・大学ホームページへのバナー掲載



●新聞

- ・十勝毎日新聞（9月30日、10月6日掲載）
- ・北海道新聞（10月7日掲載）

●フリーペーパー

- ・しゅん、Chai（10月号）、どうしんデリバリ（9月20日号、10月1日号）への掲載

●ラジオ

- ・FM-JAGAの番組「じゃらら」への出演、イベントPR（10月1日）

●SNS

- ・各団体 Twitter、Facebook 等での周知

●学内広報

- ・広報物の掲示、会議・メール等での周知
- ・正門前へ大型看板を設置
- ・同日開催の学内イベント（ちくだいホームカミングデー、大学祭）との連携  
（事前送付物、当日パンフレットへのチラシ同封）





## ■ アンケート分析 (回答数:149)

第1部イベント参加者に対し、アンケート調査を実施した。集計結果はP10～13のとおり。

アンケートの結果、来場者の年齢層としては、10歳未満～10代が66名、30～40代が62名、50代以上が16名であった。また、職業別では学生が49名と最も多く、専業主婦32名、会社員23名と続いた。

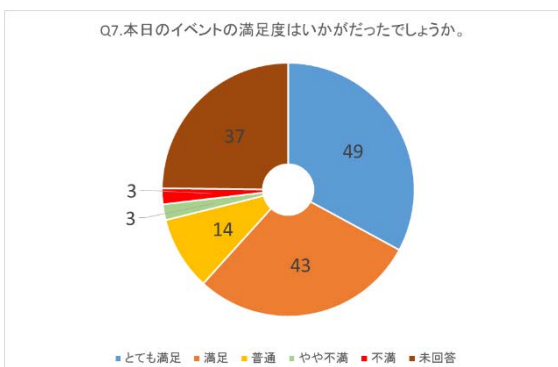
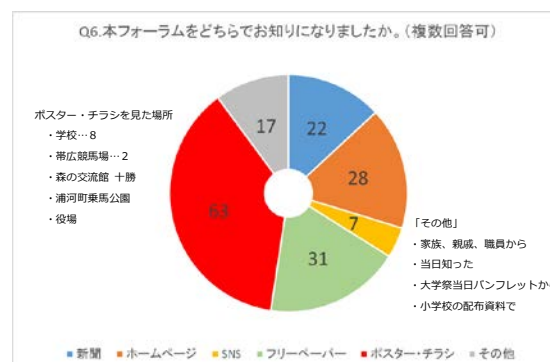
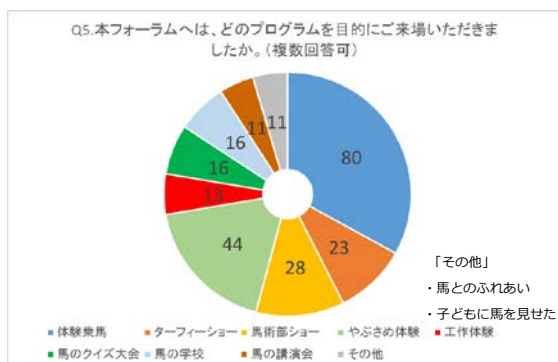
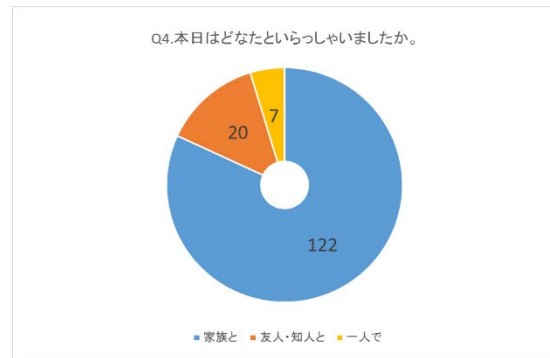
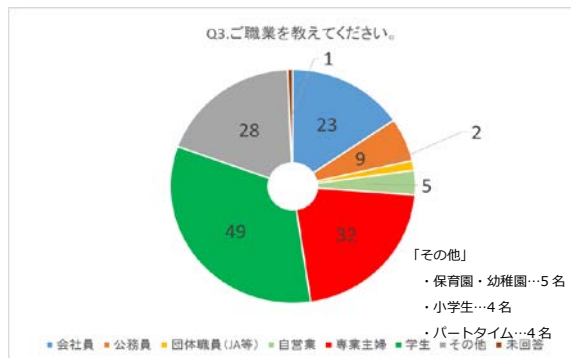
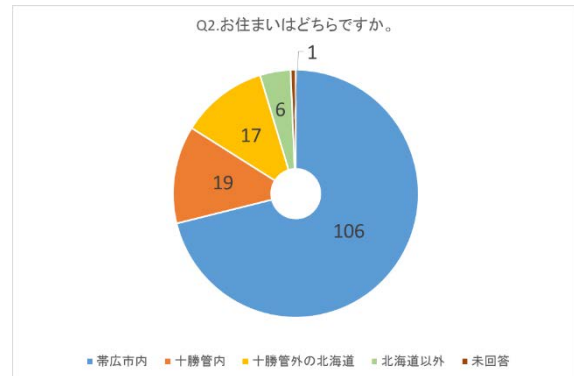
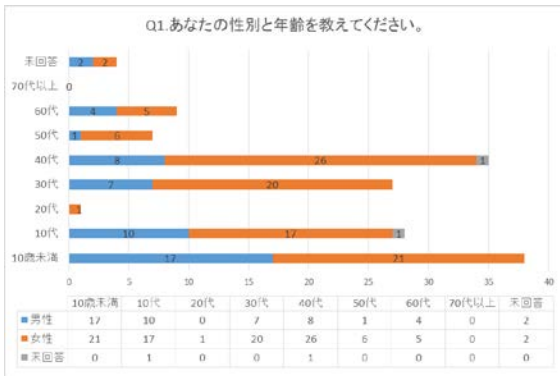
これらに加え、「家族と」来場したと回答した方が122名と非常に高い比率を占めていることからわかるように、10代の子どもを連れた親子での来場者が多かったと分析できる。

来場目的では、「体験乗馬」の回答数が80と最も多かった一方で、「馬術部ショー」「やぶさめ体験」「工作体験」「馬のクイズ大会」の合計数が101と回答の約半数を占めており、学生生活動への関心の高さがうかがえる。

「どの媒体でイベントを知ったか」という設問では、「ポスター・チラシ」との回答が63と最も多く、施設・店舗等への広報活動が効果的であったといえる。特に「学校」「帯広競馬場」で広報物を見たとの回答が複数見られた。その他、昨年度未実施であった「フリーペーパー」への掲載や、新規にイベント用バナーを作成した「大学ホームページ」との回答数も多く、広報活動が一定の成果をあげたといえる。

イベント全体の満足度としては、「とても満足」「満足」と回答した方が92名おり、未回答をのぞいた来場者満足度は82.1%と非常に高く、好評を得たことがわかった。

【参考】アンケート集計結果 (回答数:149 (うち男性 49 名,女性 98 名))



## ■自由記述欄より

「とても満足」「満足」と答えた方へ。特に良かった企画などがありましたらご記入ください。

性別	年齢	コメント
女性	10代	ターフィーくんがよかった。障害をとべてすごかった。
男性	10歳未満	馬の体験乗馬で勝負服を着て乗れたこと。
女性	10代	乗馬体験が良かった。めったにできないことなのでできてよかった
女性	50代	乗馬体験。イベントに関わるスタッフの方々の気配りもありがたい。
男性	10代	やぶさめ体験をしてとても難しかったけど貴重な体験でした。
男性	10代	クイズ大会が楽しかった。最後に馬にニンジンがあげられたのが楽しかった。
女性	60代	馬のショーが楽しかった。もっと時間なが〜くお願いします。
女性	40代	馬術部で馬にニンジンがあげられたこと。
男性	10代	馬車。お兄さん馬になってくれてありがとう！
女性	30代	馬が好きで、どの馬も頑張っていて、スタッフさん達もきちんと対応していたのでよかった。

「やや不満」「不満」と答えた方へ。不満点がありましたらご記入ください。

性別	年齢	コメント
男性	10歳未満	受付時間に来たら本当に体験できるのかが、いつもわからない。
女性	10代	なんにもできなかった。
女性	30代	何もできなかった。
男性	40代	体験乗馬の整理券配布が終了していて残念でした。
女性	30代	13時に来たけど整理券がもらえなくて、何もできなかった。もっとお馬さんと遊びたかった。
女性	10歳未満	乗馬体験もっと人数多くしてほしい。
男性	40代	内容の掲示がもう少しあればよかった。



次年度以降、どのような企画があると良いと思われますか。

性別	年齢	コメント	備考
女性	40代	馬が全力で走るところを見たい。	馬企画
女性	10歳未満	馬と一緒に散歩	
女性	40代	馬と写真	
女性	30代	障害物競走	
女性	50代	ポニー馬車。ホースショー。	
男性	10代	研究や実験の紹介を多くしたほうがいい。	研究等
男性	30代	セラピーホースについて	
女性	40代	ばんえいの馬が見たい。	ばん馬
女性	30代	ばん馬とのふれあい。	
女性	10代	乗馬体験を来年もしてほしい。	体験乗馬
女性	40代	乗馬体験の時間を長くしてほしい。	
女性	10歳未満	乗馬体験の定員数を増やしてほしい。	
女性	10代	やぶさめはむずかしかったけど来年もやりたいです！終わったらニンジンがあげられるといいと思います！	やぶさめ体験
女性	40代	おもちゃの工作をしてみたい	工作体験
男性	10代	馬を手入れしたい。	馬の世話・ふれあい
女性	30代	馬のエサやり、お世話体験など。	
男性	-	もう少し馬とふれあえる場所があると良いと思います。	
女性	60代	馬をひきたい	
女性	10歳未満	見るだけで楽しめるものがあると良い	「見る」企画
女性	40代	もう少したくさん馬が見たかった。	
女性	50代	また今回のような企画を楽しみにしています。	継続
女性	10代	今回のと同じのがいい。	
男性	60代	続けて下さい。	
女性	60代	毎年行ってほしい。	
女性	30代	参加できる人数を増やしてほしいです。	
女性	-	地図をわかりやすいところに置いてほしい	その他
女性	40代	時間がAMとPMでわかれているといい	

その他、ご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

性別	年齢	コメント	備考
-	40代	時間が重なって慌ただしかった。もう少し余裕を持ってあれば。	ご意見
女性	40代	時間帯が2部(AM・PM)と別れていたほうがいい。	
女性	30代	来場者にもう少しわかりやすいタイムスケジュールパンフレットなどがあると嬉しいと思います。	
男性	60代	休む場所があると有り難いです。	
女性	40代	もっと馬のイベントを増やしてください。	
男性	30代	デモンストレーションなど、理解を深めるものを具体的に見たい。馬業界のホースマンと呼ばれる方を呼んで欲しい。	
女性	40代	やぶさめ、もう少し定員を増やしてほしいです。	
男性	10代	やぶさめ体験などの定員を増やしてほしい。	
男性	10代未満	やぶさめ体験の時もうちょっと矢をうつ回数が多いともっと良かった。	
女性	30代	大学に入れるチャンスなので毎年楽しみにしています。	ご感想
男性	10代	来年も来たいです。ありがとうございました。	
女性	30代	スタッフの方が親切でした。馬車、ユニークな発想で素晴らしかったです。(笑)	
女性	60代	馬とふれあえる貴重な体験です。十勝にいるのだからもっと身近な動物になればいいと思います。	
女性	50代	さすが十勝！とても素敵な企画です。	
男性	10歳未満	ぼくはいっぱいべんきょうしてちくたいにはいります！	